

たくようだより



たくよう

平成26年4月

No.63

春号

障がい者支援施設・就労継続支援B型事業所 新葉学園
ワークキャンプ樋脇
共同生活援助事業所 第1・第2 拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会

薩摩川内市樋脇町塔之原5270

TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981



施設自慢の桜の開花

事務長 徳 永 幸 夫

明るい陽光に誘われて木々が芽を吹き始め、寒風に身をちぢこませていた施設自慢の園庭の桜（ソメイヨシノ）もいっせいに咲き始めました。

昭和六十年施設開設時より、利用者さんを三十年近く温かく見守りながら毎年一人ひとりを癒してくれた桜が今年も満開となりました。今まで、沢山の人が出迎え、ときには巣立つて行った方々を見送ってくれました。

さて、障がい者福祉施策も昨年四月から障がい者総合支援法が施行され、更に今年四月からは新たに障がい者の高齢化・重度化に対応してケアホームとグループホームの二元化とサテライト型住居を創設するなどの見直しが行われます。当法人としても、来るべき新しい時代に向けて障がい者の方々が見守り慣れた地域でその人らしく尊厳を保持しつつ、安心・安全に生活できるよう組織を挙げて取り組んで行きたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

支援員 原田 仁

去る二月二十二日(土) 第二十五回新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会が実施されました。当日は天候にも恵まれ二キロ・三キロマラソン・ウォーキング等、全ての種目に約四二〇名の参加があり、盛大に行われました。

参加者の中には、利用者の家族の他に地元の小、中学生などの参加が多く、地域に根差した施設運営を掲げる当法人と致しまして大変喜ばしい大会となり、薩摩中央高校や地域の方々の方々のボランティアの協力をいただきながら、安全かつ円滑に進める事が出来、無事に終了することが出来ました。

二キロ・三キロマラソンでは自分との闘いに奮闘する姿が多く見られ、ウォーキングでは桶脇の田園風景を眺めながら楽しく歩かれていました。

また、サービスコーナーにてうどん、おにぎりに加え、黒もっちバーガーの販売やオリジナル焼酎「拓寿」の販売も実施しました。スポーツの後のうどん、おにぎりは格別だった様で最高の笑顔が見られました。

スポーツを通じて地域の方々との交流を深められるイベントである「新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会」を毎年開催出来る様、今後も職員一同頑張っていきたいと思えます。

利用者 陳内 唯さん

二月二十二日、新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会がありました。私は選手宣誓をやって緊張し過ぎて震えてしまったけど、最後まで頑張りました。二キロマラソンでは精一杯走りましたが、最後の方でした。来年はもっと体力をつけて、また二キロにチャレンジしたいです。

▲ 精一杯走ります!



◀ 400名以上の選手が参加されました!



利用者 津之浦 秀俊さん

二月二十二日、天気にもぐまれる中、ふれあいマラソン・ウォーキング大会がありました。今年は、四〇〇名以上の参加でとてもにぎやかで、ウォーキングは二キロコースと一緒となり、汗をかく人もいました。今回初めての抽選会があり楽しく盛り上がり、思い出のページになりました。



▲ みんなで仲良く♪



▲ 来年も笑顔で待ってます(^^)



▲ 恒例の黒もっちバーガーも販売☆☆☆



▲ ほかほかウォーキング日和

川内川河ロマソン・ウォーキング大会 3/9

利用者 福原 ひとみさん

三月九日、朝八時に学園のバスにじょうしやして出発して、会場の近くで降りて、たいそうをしてセッケンをつけて、開会式がありました。たくさんの人が参加していました。

まず、河口一周の吉村元気さんと山下秋夫さんがスタートしました。そして、一〇km



▲ 天気良くて気持ちいい♪



▲ 河口一周マラソン行ってきました!

ウォーキングが出来ました。次に私が参加する五kmがスタートしました。きつかったです。たけど、みんなと楽しく話をしながら参加できました。ちょっとさむかったです。

参加されたみなさん完走されていました。来年は二〇kmをがんばりたいと思います。豚汁もおしかったです。



花見

利用者 湯本 活貴さん

去る三月二十七日に新葉学園恒例の花見が行われました。雲二つない晴天のもと、今年も満開の桜が一面に広がっていました。園長のお話のあと、お弁当を食べながらカラオケが始まりました。楽しく歌を聴きながら過ごしているうちに時間となり、パンザイさんしうで盛り上げた後、花見は終了しました。

毎年、花見ができるのも桜の木があるのと、職員の皆さんのおかげだと思っています。来年も期待して待っています。



▲ 真っ青な空に映える満開の桜♪



▲ 万歳三唱と言えばこの人!



▲ 満員御礼のカラオケステージ♪



樋脇地区コミュニティ協議会 主催二十日そば交流会

1/20

栄養士 池頭 咲里

去る二月二十日、樋脇地区コミュニティ協議会様による二十日そば交流会が当園において実施されました。利用者の皆さんも前から二十日そば交流会を心待ちにされており、「早くそばが食べたい!」という声をよく耳にしました。

当日は寒い中朝早くから美味しい手づくりそばを準備して頂き、利用者・職員心身共に温まることができました。

また、今回の二十日そば交流会は私自身初めてのことでしたが、利用者・コミュニティ協議会の皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごすことができ、心から感謝しております。

これからも地域の皆さんと様々な活動を通してより交流を深めていけたらと思います。



▲ 地域交流も図れる良い機会となりました



▲ とても美味しいでした!



▲ 樋脇地区コミュニティ協議会の皆さま

クリスマス会

12月21日

支援員 宇田 千鶴

去る十二月二十一日にクリスマス会が行われました。この日のために日頃から練習してきたカラオケやダンスを披露して頂き、カラオケ機材を新たに購入したことから大いに盛り上がりました。司会進行の二名もアドリブを加えるなどスムーズに進行出来ていたと思います。

また、抽選会では今東さんが特等の3DSが当たり大喜び！今年は、例年よりも賞品数を増やしたこともあって、皆さん大満足の一日だったようです。

▲ お楽しみ抽選会

▲ 学園の歌姫に拍手喝采！



利用者忘年会

生活班

12月19日



利用者 小川 由一さん

忘年会は楽しいでした。ゆったり館の食事はおいしかったです。カラオケで『六甲おろし』『ゴッドファーザー』の愛のテーマを歌ったりしました。それに温泉もよかったと思います。特に露天風呂が最高で楽しめました。今年度の忘年会もゆったり館がいいと思いますが、いろんな場所でも忘年会が楽しめたらいいと思います。

▲ かんぱーい！

△ 昨年、やっと念願の甲子園に行きました！



△ 来年も良い年でありますように...

B型

12月14日



利用者 木場 友子さん

新葉学園にはじめての忘年会でした。私もふくめて、あたらしく三人はじめて紹介もありました。B型のみならずカラオケをうたったり、にぎやかでした。みんなカラオケをじょうずに歌っていました。しよくじもおもしろく、たのしい忘年会でした。



▲ 1年間お疲れ様でした♪



▲ カラオケで花を添えてくれました♪

ひわきの拓寿発売!

事業課長兼主任生活支援員

野村 昌弘

今年で七年目になる「ひわきの拓寿」プロジェクトでは、原料芋として新たに「紅はるか」を採用しました。これまで使用してきた「紅乙女」とは一味違った味わいに仕上がっています。ここ数年で、商品数も一気に増えた焼酎業界ですが、有機栽培の芋を使用しているものは拓寿を含めてほんのごく僅かです。今年は、まだ在庫が少し残っているようですので、この機会に、是非お試しください。



△ すっきりとしたフルーティな味わい☆☆☆

販売店:小緑商店 tel 0996-38-0025

生活介護 正月在園者外泊

1月3日
～4日

支援員 小川 淳

今年の正月在園者外泊は、遠く離れた霧島方面へ足を延ばし、温泉とグルメを堪能出来た旅行だと感じました。

職員を含め総勢十二名が霧島で新年の楽しい時間を過ごす事が出来ました。霧島神宮で参拝した後、宿泊先のホテルへ向かい、温泉を堪能し、心も身体も癒す事が出来ました。翌日、帰る途中にまほろばの里に寄り、民芸品を興味深く鑑賞したり、ゆつくりと買い物を楽しむことが出来ました。また、霧島の絶景に大変感動しました。

みなさんが今年も健康で充実した生活が送れるよう祈願し、新たな気持ちで取り組んでいきたいと思うことでした。



△温泉とご馳走で満足しました◎

『チョコレイト & クッキー作り体験』

2月6日
・7日
3月10日
・11日

支援員 坂口 梢

生活介護事業所の日中活動の一環として、二月六日、二月七日にバレンタインデーに向けてチョコレイト作り体験を実施し、三月十日、三月十一日にはホワイトデーに向けてクッキー作り体験を実施した。

昨年のキャンペーン時に、そば打ち体験を実施したが、反響が良く「また何か自分たちで作りたい」との希望が多く実施の運びとなった。両方とも初めての実施で戸惑いが大きかったよう、チョコレイト作りは当初参加希望者がたったの五名であった。溶かして固めて、出来上がり、となんて簡単な説明でしよう。こう話をしただけで、当日の参加者は二十八名までになり大反響であった。クッキー作りには、男性利用者からの「チョコレイト作り楽しそうだった」「自分も挑戦したい」との希望があり三十六名が参加された。丸一日時間を設けた事で、自分のペースで製作され、思い思いのチョコやクッキーが完成していた。「美味しい」「毎年恒例にして」「イベント以外でも作りたい」など多数の喜びの声が聞けた。自分で食べる方、友達や恋人にプレゼントされる方、家族におすそ分けされる方まで。

今後も、利用者さんに喜んでもらえるような活動内容を提案し、笑顔あふれる活動を実施できるよう努めたい。



△うまく練れたかな?



△皆さん上手に焼きました!



△はい召し上がれ!

思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



△ B型 仕事始め式



△ 生活介護 仕事始め式



△ もちつき



△ スパイダーマンも乱入!?



△ 植脇地区社会人バレーボール大会



△ 地震避難訓練



△ 第3回家族会



△ 総合防災訓練

項目\月	4	5	6	7	8	9
園内行事				・拓洋会夏祭り(26)	・夏季休暇	
会議研修	・幹部会議(1) ・ケース開発(2)(16) ・給食委員会(3) ・運営委員会(10) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(18) ・第1回家族会(19)	・幹部会議(13) ・ケース開発(7)(21) ・給食委員会(8) ・ひわき会・施設内研修(8) ・運営委員会(15) ・職員会議(22) ・グループホーム運営委員会(23) ・ハイイツ会(23) ・パンプロジェクト委員会(30) ・法人監査 ・評議員会・理事会	・幹部会議(3) ・ケース開発(4)(18) ・給食委員会(5) ・運営委員会(12) ・職員会議(19) ・グループホーム運営委員会(20)	・幹部会議(1) ・ケース開発(2)(16) ・給食委員会(3) ・ひわき会・施設内研修(3) ・運営委員会(10) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(18) ・ハイイツ会(18) ・パンプロジェクト委員会(25)	・幹部会議(5) ・ケース開発(6)(20) ・給食委員会(7) ・運営委員会(7) ・職員会議(21) ・グループホーム運営委員会(22)	・幹部会議(2) ・ケース開発(3)(17) ・給食委員会(4) ・ひわき会・施設内研修(4) ・運営委員会(11) ・職員会議(18) ・グループホーム運営委員会(19) ・ハイイツ会(19) ・パンプロジェクト委員会(26)
その他	・施設親善球技大会(26)	・県障がい者スポーツ大会(18)		・県知的障がい者フットサル大会(12) ・県津川市ふれあい障がい者福祉大会	・施設職員親善ソフトボール大会	・知的障がい者関係施設文化祭(15) ・九州地区施設親善球技大会(27~28)

項目\月	10	11	12	1	2	3
園内行事	・拓洋会大運動会(25)		・利用者忘年会 ・クリスマス会(20)・餅つき(24) ・大掃除/仕事納め(26) ・年末年始休暇(12/27~1/4)	・年末年始休暇(12/27~1/4) ・仕事始め(5)	・新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会(28)	・花見 ・大掃除(27)
会議研修	・給食委員会(2) ・幹部会議(7) ・ケース開発(8)(22) ・運営委員会(8) ・評議員会・理事会(9) ・職員会議(16) ・グループホーム運営委員会(17) ・法人内部経理監査	・幹部会議(4) ・ケース開発(5)(19) ・給食委員会(6) ・ひわき会・施設内研修(6) ・運営委員会(13) ・職員会議(20) ・グループホーム運営委員会(21) ・ハイイツ会(21) ・パンプロジェクト委員会(28)	・幹部会議(2) ・ケース開発(3)(17) ・給食委員会(4) ・運営委員会(11) ・職員会議(18) ・グループホーム運営委員会(19) ・第2回家族会(20) ・グループホーム等世話人研修会	・幹部会議(6) ・ケース開発(7)(21) ・給食委員会(8) ・ひわき会・施設内研修(8) ・運営委員会(15) ・職員会議(22) ・グループホーム運営委員会(23) ・ハイイツ会(23) ・家族並びに施設職員研修会(24~25) ・パンプロジェクト委員会(30)	・幹部会議(3) ・ケース開発(4)(18) ・給食委員会(5) ・運営委員会(12) ・職員会議(19) ・グループホーム運営委員会(20) ・評議員会・理事会	・幹部会議(3) ・ケース開発(4)(18) ・給食委員会(5) ・ひわき会・施設内研修(5) ・運営委員会(12) ・職員会議(19) ・グループホーム運営委員会(20) ・ハイイツ会(20) ・パンプロジェクト委員会(27) ・評議員会・理事会
その他	・北館地区ふれあいスポーツ大会			・新成人を祝う会(9)	・ナイスハートバザールIN鹿児島	

※利用者慰安旅行は、利用者の希望により実施いたします。(時期未定)

「精神障がい者地域生活支援・人材育成研修会」

支援課長 田平 秀夫

二月二十四日精神障がい者地域生活支援・人材育成研修会が行われた。鹿児島県精神保健福祉の現状として、病床数・在院患者数ともに全国一位、在院日数も全国二位と精神障がい者に対する理解や改革が遅れている事が分かる。精神保健及び精神障がい者福祉に関する法律の一部改正が平成二十六年四月一日施行(二部平成二十八年四月一日施行)される。内容としては、①精神障がい者の医療の提供を確保する為の指針策定・②保護者制度の廃止・③医療保護入院の見直し・④精神医療審査会に関する見直しがあり、手続きや支援のあり方等検討規定も設けられている。

知的・身体だけでなく精神障がいの分野でも様々な取り組みがなされており、アウトリーチ(専門職がチームを組んで必要に応じて訪問支援を行う)やピアサポート(対等な関係性の仲間と支え合う)等の研究が進められているが、地域生活移行の為に専門分野だけではなく行政・企業の協力も不可欠事は出来ない。一人でも多くの障がい者が地域で安心して暮らせるには、まず障がいの理解を深める事が大切である。家族は勿論各関係機関との連携を密にし、一人ひとりの「思い」に少しでも近づける様努力していきたいと思う。

平成二十五年年度施設内研修

第五回

平成二十六年一月九日(木)

『福祉は裁判で決まるのか?』

二十四時間介護に揺れる町

講師 支援員 永吉 和子

支援員 久保 真彩

第六回

平成二十六年三月十二日(水)

『食品衛生について』

(食品の保存と食品添加物)

講師 サン食品(株)

研究開発室

室長 下川 明彦様



▲ 施設内研修

ひわき会 新役員の紹介



▲ 2年間よろしくをお願いします

今回、初めて役員に選ばれた利用者の方もいます。楽しい学園ライフを送れるように皆で協力して頑張ります！

会 長	副 会 長	書 記	環 境 美 化	体 育	レクリエーション
栄田 博和さん	宮原 光一さん	長野 五月さん	吉村 元氣さん	陳内 唯さん	久保 雄志さん
		稲留 洋幸さん	上妻利江子さん	菊池 貴志さん	敷根 美保さん
		宇都 美穂さん	平崎 広昭さん		

新利用者紹介

就労継続支援B型事業所

新葉学園 福元 久和さん



三月十七日より新葉学園を利用することになりました。

た福元と申します。こちらに来る前は、一般就労を少しではありましたが経験させていただいておりました。福祉施設を利用する事自体が初めてで、右も左も未だわからない私ですが叱咤激励の程宜しくお願いします。

新任職員紹介

B型事業所 町班 作業指導員 立野 信和



四月一日より町班作業指導員として働かせて頂くことになりました立野と申します。利用者の方々と仲良く仕事ができる様に一生懸命務めていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

職員体育 三月十五日



▲ 豪華賞品が懸った白熱の個人戦!

約三年ぶりに開催された親和会主催の「職体は、初のグラウンドゴルフ大会となりました。一部の職員を除けば殆どが初心者ばかりでしたので、笑いあり、ミラクル!ありの大変盛り上がるゲーム展開となりました。日頃から運動不足になりがちですが、小春日和の中、体を動かしたことでとても良いリフレッシュになったのではないのでしょうか。

配送員 浜田 博海



世話人 中嶋 絹子



四月より大口・伊佐方面の配達員として働く事になりました。少しでも皆さんのお役に立てる様頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。

第二拓洋ホームの世話人として働かせて頂く事になりました中嶋と申します。利用者の方々と仲良く、連携を取りながら声掛けをして、世話人として一生懸命頑張りたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



お知らせ

<評議員就任>

窪蘭 久美子様 (4月)

<退園者>

白男川めぐみさん (1月)

<評議員任期満了による退任>

勝間 理恵様 (3月末)

<退職者>

町班作業指導員 山田 盛己 (3月末)
配送員 井上 大典 (2月末)
世話人 山下なるみ (4月)

編集後記

いよいよ新年度がスタートしました。新年度からまた大きく福祉に関わる法律も変わります。先行きが不透明な時代ではありますが、日々利用者の皆さんと共に過ごす中で皆さんの笑顔に出会うことができます。たくようだよりを通じて皆が笑顔になれるよう編集委員も新たな気持ちで取り組んでいきたいと思っております。(野村)

【たくようだより 編集委員】

利用者 稲留 洋幸さん
職員 福原 ひとみさん
野村 昌弘・小川 淳
松林 鉄志・宇田 千鶴
久保 真彩